

教師力を身につけよう！

2015年度 第2回講座テーマ

6/3 (水)
13:15~

**「子どもたちの笑顔がいっぱいの学校づくり」
～人権教育の視点を教育活動の基盤にすえて～**

瀬戸内市立行幸小学校 東南 信行 先生

先生の経験談を交えながら、「人権教育とは、お互いの存在を認め合い関係を結んでいくために、正しい認識・知識を身につけることである」と教えていただきました。現在、学校生活のあらゆる場面で、人権に根差した取組や活動が行われています。子どもに人権を教える教師には、鋭い人権感覚が求められます。そこで、「自己を知り、相手に開示する技術」を養うため、自分を振り返るワークショップを行いました。教師が「対話力・人間力・社会力」を兼ね備えた対人援助者となることで、子ども一人一人の確かな自立を目指すことができます。

